



発行：栄東まちづくり協議会

デザイン：Rand 撮影：宮田雄平 タイトル文字：藤谷仙洞

企画：栄東まちづくりの会、栄東発展会、(一社)栄東女子大小路ビル協会、栄東まちづくり協議会

協力：臼井秀明さん、小川茂幸さん、片山博之さん、小島康二さん、後藤安彦さん、櫻井邦夫さん、人生応援劇団バンジャーボンバーズの皆さん、西藤春美さん、金森昭夫さん、竹内道夫さん、武山雅哉さん、田島治郎さん、田島佳代子さん、谷口敏郎さん、平野義郎さん、池田公園夏まつりにご参加頂いたみなさま(五十音順)

問い合わせ：栄東まちづくり協議会

〒460-0008 名古屋市中区栄5-19-4 K-POINTビル202号室

TEL・FAX :052-898-0852

発行月：2019年11月

池田公園夏まつり
50回記念号



日本の夏祭りは、疫病退散や先祖供養など人々の願いが込められた行事です。時代とともに人々の祭りに対する認識や意味は変化し、地域で多様に広げられてきました。

ネオン街を背景の一角に持つ池田公園で50年続けられてきた池田公園夏まつり。地域イベントとして協賛者を集める。屋台のメニューを考え、作り、売る。やぐらやテントを建てる。舞台上で歌い踊る。その全てが地域の人の手作りで形となり、今年50回を迎えました。栄東のまちづくりイベントとして、一番長い歴史を持つ夏まつりのルーツを探り、記念すべき50回の多彩なプログラムを紹介します。

池田公園夏まつりの歴史

池田公園開園前

1950年頃 夏に地域の憩いの場が作られていました

池田公園が開園する前は、地藏院(栄5丁目)で夏に映画上映会が実施されていました。ジュースを振舞って、地域のイベントとして楽しまれていたようです。

みんなで映画を観て楽しんでたなあ。池田公園で祭りをする時には栄東発展会が中心、特に小島三郎さんが尽力されていたよ。



櫻井邦夫さん(西新町)

1969年 池田公園開園

1970年 「第1回池田公園夏まつり」開催 ザ・盆踊り♪の祭りでした

池田公園開園の翌年、「盆踊り大会」として夏まつりが開催されました。やぐらを建てて地域の人々が盆踊りに参加。屋台はないものの、アイスクャンデーが振舞われたという声もありました。



小島康二さん
(南武平町北部)

父の小島三郎は栄東発展会の初代会長として、夏まつりや街づくりに精力的でした。父が入院していた時に一度だけ「今年は祭りができるかな」と言っていました。試行錯誤で祭りを続けてきたんじゃないかなあ。

1997年 池田公園大リニューアル

1998年 「第29回池田公園夏まつり」開催 今の祭りの原型ができました

池田公園が再整備された翌年、盆踊りだけではなく、屋台を出すことになりました。当時、栄東まちづくりの会会長だった白井秀明さんの発案です。地域の人からは、協賛者を集められるのか、という疑問や不安が聞こえてきたそうです。やるしかない!と決意したこの時の挑戦が実を結び、今では地域の町内会、個人、企業、団体、店舗などから約230件の協賛が集まります。

1999年 「第30回池田公園夏まつり」開催 安心・安全をつくるTシャツ&IDカード

第29回夏まつりの1週間後、和歌山毒物カレー事件が発生しました。地域のイベントで安心・安全を守る連帯の印として、第30回夏まつりからスタッフTシャツと顔写真入りIDカードが作られます。お揃いのTシャツには、お祭りにかかわる全ての人が笑顔で過ごすように、という想いが込められています。



2019年 「第50回池田公園夏まつり」開催 多様なまちの手作りのまつり

第50回池田公園夏まつりプログラム

2019. 7/15日・16日

10:00～ 3by3バスケットボール(15日のみ)

16:00～ 屋台販売・音楽演奏

17:00～ 外国籍の人対象!浴衣着付け体験

17:30～ 餅まき(50回記念イベント)

19:00～ 盆踊り

栄東はアジア圏の住人が多いこともあり、フィリピンの国技であるバスケットボールを楽しむプログラムを実施しています。名古屋ダイヤモンドドルフィンズからも選手が参加!国籍・年齢・性別にかかわらず、約100名が参加するスポーツイベントです。



文化交流の機会として、外国籍の人が浴衣を着て、盆踊りを体験する大好評プログラムです。



餅まき(餅投げ)は、厄災を祓うとともに、地域への感謝として餅をまくことで、たくさんの人に福を分けるという意味があります。今回、50回記念として用意した紅白のお餅は餅正(栄5丁目)の特製です。50年間の感謝と福を振舞いました。

池田公園夏まつりに関するうれしい不思議

- なぜか祭り当日は雨が降らない(昔、夕立が降ったが、一瞬で止んだ)
- 異動で会えなくなった行政・警察関係者が来て下さるのでプチ同窓会が開かれる。
- 屋台の焼きそば作りが上手だと、その後の街づくり活動でも何となく信頼される。
- 夏まつりTシャツを普段着としておしゃれに着こなすちゃう。

音楽演奏では Sparky shadow や、ななせじゅん子さんなど地域のスターが熱唱。近隣の専門学校のみなさんも踊りや太鼓を披露してくれました。





盆踊りが大好き♪

昼間からリラックスできます！



近くに住んでいます。
お祭りはだいぶ前から来てるかな。
にぎやかで楽しい。



初めて来た、浴衣は涼しいよ！



コスモポリタンを
感じる街、
お祭りです！



スタッフの声

「わたしにとって池田公園夏まつりとは！」



年齢層が広い
お祭りにびっくり。
やきそば美味しかった～！



普段は人が少ない公園も
お祭りは人が多くて楽しい。
浴衣は自分で着ました！



池田公園の夜は
少し怖いけど、
お祭りは久々で
楽しい！



最高！
童心に戻れます

解放感があっていいよね～。



仕事帰ります。たのしい！



栄東で働いています。
初めて来たけど、
思ったより人が多い！



ベトナムから来て、
介護の仕事をしています。
初めてのお祭り、楽しい！



地域とつながる時間

国際交流

夏のはじまり

最高のボランティア

絆の泉！

子どもとの交流

何て言ったらいいのか・・・
そう、エネルギー爆発！！



池田公園夏まつりに 溢れる500の声

近くでBARをしています。
毎年お祭りに来てる。



最高の祭り、いい街です。
外国人が多いのも良い！



フィリピンから来た学生です。
お祭りも池田公園も
初めて来て、浴衣を着たのも
初めてです！うれしい！！

すごく楽しい！



友人の歌を聞きに来ました。
異空間にある感じの
お祭りですね。



初めて来ました。
屋台も良心的な値段設定。
ビルに囲まれた公園だから、
こういう懐かしい感じの
お祭りだと知らなかった。
スタッフがみんな街の人
だからか、安心して
参加できます。



多国籍で年齢層も広い、
にぎやかな祭りですね。



夏まつりに来たのは2回目です。
今年は人が多い！



こんな大都会で
地元のイロを
感じるお祭り！



憩いの場

人との交流

町内の子供の成長を見れる

しんどい・・・1回休む？笑！

交流の機会

人生！？

1年で一番好き

共生の場

チャレンジ！

20年やってる！続けて、終われない！



何だろう・・・

1年に1度の楽しい仕事！

まだ伸びしろがある



町内の人
運営していて、
街づくりしている
ことが伝わります。



やっぱり笑い合える、池田公園夏まつり。

すぐ近くのホテルで
働いています。
仕事仲間のために
買い出しに来ました。



飲み屋街にある公園で
よくこういうお祭りが
できているな～と。普段の
池田公園は、みんなそれぞれ
楽しそうで好印象。

フランスとフィリピンから来た留学生です。
餅まき、とってもおもしろい！



あつたかい感じが
するお祭りです。



餅あつた

安心して楽しめる、
このお祭りが好きです！



27年栄で店をしています。
夏まつりには毎年来てる。
ヨーヨーが大好き！
近所の子どもに
プレゼントするの。



餅まきでお餅をもらえた。
嬉しくて食べてます！





池田公園からみる街づくり

ビルが多く、様々な企業や店舗・飲食店が数多くある栄4丁目。マンションや民家が広がり、地域に根差した店が点在する栄5丁目。4丁目と5丁目をつなげるように、栄東のほぼ中心に位置する池田公園は多様な人が集う栄東の街づくりの拠点です。池田公園がどのように作られ、使われ、守られてきたか。池田公園には栄東の未来を考えるヒントが隠されています。

池田公園の歴史

池田公園ができるまで

1969年 池田公園開園

1997年 池田公園 大リニューアル



谷口敏郎さん
((一社)栄東女子大小路ビル協会)

リニューアル前には、栄東にあるビルオーナーが集まって、地域住民とともに仙台の公園に視察に行きました。

仙台の公園は遊具やベンチが少なく、これからは広場を活用する公園・イベントで人が集う公園が必要だと学んだ地域の声がある。今の池田公園にいかされています。



リニューアルされた池田公園の設計コンセプトは「芸術的、開放的な都会のカーニバル空間」。五感を通じて公園を楽しめるよう照明・オブジェ・モニュメント・噴水・遊具・植栽を多様に組合せながらも、中央は大きな広場があり、地域の夏まつりはもちろん、たくさんのイベントが開催される公園になりました。

2013年～現在

栄東のまちづくり活動と公園の利用状況が認められ、地域が公園の管理に責任を持つため、栄東まちづくりの会が名古屋市から公園の管理許可を受けます。これは社会実験として行われているもので名古屋市で唯一の事例です。



臼井秀明さん
(栄東まちづくりの会 前会長)

落書き消し隊など、栄東の多様なまちづくり活動が認められて、公園管理を許可されたのだと思います。池田公園は住む人・訪れる人が使いやすい場所でないといけない、それもAll day.いつでも人を受け入れる場所であればなりません。池田公園は情報発信の場・地域の聖域です。そういう池田公園を中心に街づくりをする。縦割りじゃなく、栄東という地域が面でも動くためには、住民と事業者が協力する必要がありますね。

池田公園の活用事例

池田公園のイベント・まちづくり活動の一部を紹介します。

■中国の人々が集う・楽しむ 中華朝市

中華粥や刀削麺など中国の本格的な食べ物がいっぱいと並びイベント。拡大版のイベント・縁月中秋も実施。中国領事館から参加もあり日中交流の機会になりました。

■LGBTのお祭り NLGR+

仲間を作り、HIV感染予防など健康について考えることを目的に2001年から開催。フードブースや雑貨販売、音楽演奏に加え、HIV検査を無料で実施。

<イベント>



NLGR+実行委員会提供

■毎週木曜日清掃(朝7時30分～)

公園にゴミが多いことから、2000年頃から清掃を開始。地域住民・ビルオーナーだけでなく近隣企業からも参加がある。

★こぼれ話 近くの店で働くフィリピン人から「池田公園をきれいにしたい」という申し出が！毎月1回、2時間掛けて掃除や草むしりをしてれています。



<まちづくり活動>

街の先輩に聞く

池田公園の横にある池田交番は、街の人々の願いで建てられました。交番の設置を街の要望としてまとめ、栄東の街づくりを牽引した田島治郎さんと栄東の次世代を担う武山雅哉さんにこれからの街づくりについて対談頂きました。

—— 栄東の未来・夢をつくるということ

田島さん あなたも、自分であの辺り(栄5丁目)をあれだけ開発して立派だと思っ

武山さん ありがとうございます。

田島さん この街をどうするかというね、この街は中日ビルによって変わる。僕の考えだけ、中日ビルから大須、大須から栄東という回遊する道をどうやって作るか。歩いて楽しいまちをつくるのは、自分で勉強しないとイケない。

武山さん そうですね。僕自身の街づくりですが、久屋大通から武平通への東西の道は、この街に入ったことがない人をどれだけ来させられるか、っていうところにフォーカスしながら街づくりをしてるんです。

田島さん 街づくりというのはね、客の流れを読む必要がある。だからあなたの所はねえ、お客さんがあるんだから、これからも、あなたが頑張らないとね。

武山さん そうですね。はい。頑張ります。

田島さん 例えば、東京の日本橋も首都高地下化が進んでいるね。道で街は変わる。じゃあ愛知全体の観光道路を考えたらどうだろう。僕は、そこまで読んでみるんだよ。

武山さん 自分の街を大きいランドデザインで考える、と。

田島さん 結局ね、自分で考えて自分で開発しなくては。経済というのはね、自分で作る。街づくりも自分で考える。そして、夢を持つこと。夢も、やっぱり、自分で作らなくては。

武山さん そうですね。ありがとうございます。田島さんの教えを実践します。

※1 栄5丁目にある社会福祉法人さくらん会 ヨナワールド。障害のある方が通所され、手作りケーキがあるカフェコーナーも併設されている。



田島治郎さん

滋賀県出身。大手建設会社で役員を務め、退社後に栄東まちづくりの会会長に就任。現在は同会の顧問。

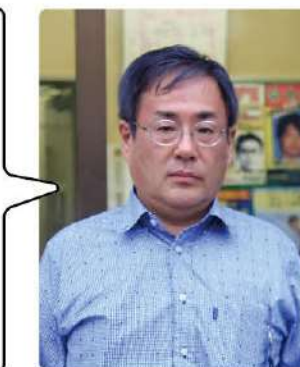


武山雅哉さん

名古屋市出身。1995年、栄4丁目のアパレルショップを開店。現在、栄5丁目を中心にストリートセレクトショップなど5店舗を経営。

1998年池田交番設立時、警部として勤務していた後藤安彦北警察署長にお話を伺いました。

開所式に、柄シャツを着た威勢の良いお兄ちゃんたちが祝いを持って来たりして驚いたのも良い思い出。今なら考えられません。当時、夜の女子大小路は活気がありましたが、けんか・ぼったくりなどのトラブルが常態化し、治安は決して良くはありませんでした。地域の皆様の要望により交番が開所となり結果的に抑止力になったことが大変うれしく思いました。当時は1当務5名が勤務、16名体制で勤務し、交番不在時にガラスを4～5回割られたことがありましたが、田島さんにはあたたかいお言葉をよく掛けて頂きました。奥様が差し入れを持ってきてくれたりして、本当に嬉しかったです。地域の皆様に励まされたり、感謝されたりすることが交番・警察の原動力であると改めて痛感しました。引き続き、この地域を微力ながら応援させていただきます。



栄東の街づくり

データで見る栄東の特徴

栄東の人口

4,041人

10年前から比べて世帯数・人口総数ともに1割ほど増えています。(引用:統計なごやweb版)

多様性

市内で1番、外国人が多く住む中区。構成比は11%を超えています。栄東にも中国やフィリピン、韓国・朝鮮などアジア圏を始め多様な国籍の人が住み、働いています。

土地利用用途

住宅と駐車場が増加。栄東で建設中のマンションは7棟(2019年11月時点)10年前から比べると駐車場も増加しています。

栄東は、暗い・汚い・怖いというイメージを地域課題と捉え、住民と事業者が協力しながら、様々な街づくり活動を実施してきました。

「暗い」から明るい街に

イルミネーション:11月から2月まで池田公園及びその周辺の歩道をイルミネーションで飾ります。

街路灯(防犯灯)整備:栄東内にある街路灯(防犯灯)は約300本。2年前から新規街路灯(防犯灯)へ建替えを進め、より明るい街をつくっています。



「汚い」からきれいな街に

落書き・違法看板対策:落書き消し隊や違法看板なくし隊をボランティアで結成し、十数年から毎年活動しています。落書きは一時に比べてだいぶ減りました。中日ビル南の道路側壁面の落書きを2007年に落書き消し隊が白塗りにして、名古屋デザイナー学院が絵を描きました。この壁面は栄東のまちづくり活動のシンボルの一つです。

放置自転車対策:住民と事業者が放置自転車にエフ付けをしています。駐輪スペースの確保も街の課題です。



「怖い」からたのしい街に

防犯パトロール:毎月、住民と事業者が防犯パトロールを実施しています。夜の栄東が安心して楽しめるよう警察の協力を得て見回りしています。

防犯カメラ整備:栄東にある防犯カメラは49台。犯罪を減らすハード整備として欠かせません。



多様で寛容な街に

多文化共生事業:文化交流イベントや外国籍の人を対象とした相談事業を実施しています。外国籍の住民・労働者を地域構成員と捉え、地域課題の共有・解決を目指しています。

栄東は住む・働く・遊ぶがゆるやかにつながる街です。多種多様な店が街の魅力になっています。



気軽に安全にボルダリングが楽しめる
「びなくる2栄店」
栄5丁目25-17



ふたごの姉妹が営む隠れ家カフェ
「洋食とおやつのお店 a.merci..(アメルシー)」
栄4丁目12-22第6ビル和光3F



栄東への鼎談



栄4丁目にある中日ビルは、名古屋・栄のランドマークとして53年の歴史に幕を下ろし、新ビルとして生まれ変わります。中日ビルが新しくなる時、街はどうあるべきか。中日ビルと中区、栄東の街の代表者が少し先の未来について意見を交わしました。

田端会長 私たち栄4丁目の方から地下鉄やデパートに行くのに、中日ビルの南の入口から入って地下へ下りて、何か買って、また中日ビルを通って帰っていました。ビルに上がれば、県の事務所があり、文化センターや医療施設がある。本当によく来てました。今、建て替えて通れないと知ってるのに体が中日ビルを覚えていて、入ろうとしてしまいます。

金森社長 中日ビル53年間の歴史はかなり重みがあります。文化発信拠点でしたし、栄の範囲を東に面的に拡大させたと思います。また、旧ビルは民間のビルにしては珍しいくらい地域のために使ってもらっていましたね。新ビルでも同じようになるべく多くの方にお使い頂けるビルにしたいと考えています。具体的には、地下1階から地上3階までが吹き抜けのアトリウムになりますので、イベントスペースとして色々な用途に使って頂ければと思います。また、多目的に使えるホールや会議室を設けますので、地域の会合などにも使っていただけます。さらに、低層階から中層階に行く途中のところに屋上を設けます。地域の方々にも自由に上がっていただき、久屋大通公園の緑やテレビ塔など、栄の眺望をお楽しみ頂こうと考えています。それから、最高層となるホテルのロビー階では、ホテルのお客様だけではなく、多くの方に少し贅沢な空間と飲食を楽しんでいただけるよう計画しています。

竹内区長 新しい中日ビルができたなら本当に人がたくさんお見えになる。栄もまた活性化すると思いますね。それで、お見えになった方たちが、中日ビルから栄に帰ってしまうのではなくて、どうやって栄東に来てもらうかが大切ですね。

金森社長 中日ビルの位置は、言ってみれば栄4丁目の入り口にありますが、それが逆に地域の壁になってはいけないと思っています。中日ビルに来て頂いた方に栄4丁目・5丁目の方に行きたくたいという思いは当然我々も持っています。したがって、新ビルでは、東側と南側への歩行者の動線を考え、色々な方が地下街から地上に楽に上られるエスカレーターやエレベーターを設置したり、中区役所と中日ビルの間に南北を自由に行き来できる歩行者用通路を作ったりして、東側や南側への回遊性を確保したいと考えています。特に中区役所をご利用される方には、エスカレーターを上るとちょうど中区役所の前に出られるような行きやすい動線になると思いますよ。

田端会長 それはとても地下から通いやすくなり、集客も増えます。街にとって有難いことです。それで集客された人たちに栄東の方に来ていただくのは、私たちの努力が必要だと思っています。

竹内区長 中日ビルから始まって、栄は再開発のラッシュです。一方で、都心回帰があり、中区が住みやすいということで、中区の人口は10年間で約20%増えています。栄は住む、働く、遊ぶ、食べる、という全部が揃う街になるでしょう。栄東は歓楽街でもあります。特徴としては多様性の街だと思っています。これから再開発が進み、立派な街になっていく中で、国籍、人種、性別、年齢を越えたダイバーシティの街、活気のある街になっていくって欲しいですね。

金森社長 中区は栄を中心にして、商業、ビジネス、文化、伝統的な神社、それから官庁という、色々な都市機能が集積しています。もう一つ、

都心にこれだけの公共空間と緑があるというのは、日本全国どこを見てもありません。素晴らしいと思いますね。

田端会長 私たちは池田公園を毎週木曜日に掃除していて、落ち葉の掃除が大変なのですが(笑)、確かに街に緑があるのは良いことです。多様な街という意味では、栄東は外国人の方がたくさん住み、働いています。国籍・文化が違っても色々ありますけれど、何とか仲良く共存していきたいと考え、池田公園の掃除にお誘いしたりしています。私たちにとって多文化共生は日常にあります。

竹内区長 中区は区民の11%が外国人です。法律が変わって、外国人の受け入れも増えると思います。その外国人の方々が栄東に行けば楽しいことがある、多文化が楽しめる、そういう特徴をもっと発揮されると、際立ったダイバーシティのエリアになると思います。ただ、夜の街というイメージが少し強い。地域のメリットを活かして昼の来訪者が増える街づくりが出来るというですね。例えば、久屋大通公園は色々なイベントを開催されていますから、そのようなイベントを池田公園でもやっていくのが大事ですね。イベントはお金も掛かるし大変かもしれませんが、賑わいづくりの一つの手法だと思います。

金森社長 新ビルができると一日にどれくらいの人があるか、ということ試算しています。オフィスが全て埋まれば3,000人。それに飲食に来て頂ける方などを含めると、延べ人数で大体一日20,000人くらいの方がお見えになる。そうするとこれは全部が全部、夜のお客様じゃないですね。昼間のお客様でもあるはず。昼間のニーズを受け入れる力が地域にも求められるのではないかと思います。

田端会長 昼間のニーズを受け入れるためにも、きれいな街をつくることは重要だと思います。以前に中日ビルにご協力頂いた、落書き消し隊など、地道なまちづくり活動を続けて、カラス対策も始めて、きれいな街を作りたいですね。イベント活用が期待できる池田公園は栄東にある公園ですから、24時間開かれた場・みんなの公園にしたいと思っています。地域の企業の方、行政の方のお力を借りないと街は発展しません。中日ビルが新しくなることを機に街のこれからについてお話ができて、とても良かったと思います。



金森昭夫氏
中部日本ビルディング株式会社 代表取締役社長
1973年 中日新聞社入社。名古屋本社編集局、東京本社外報部を経て、2015年から現職。



竹内道夫氏
名古屋市中区長
1984年 熱田区役所勤務。総務局、南区役所を経て、環境局に20年間勤務。2017年から現職。



田端龍氏
栄東まちづくりの会会長
1955年から栄4丁目在住。(一社)栄東女子大小路ビル協会理事と栄東発展会会長も務める。